

ウィズレンタルサーバサービス利用規約

和幸情報システム株式会社

和幸情報システム株式会社（以下「甲」といいます）は、甲が運営するウィズレンタルサーバサービス（以下「本サービス」といいます）をご利用いただくにあたり、会員（以下「乙」といいます）の皆様以下に以下のサービス規約（以下「本規約」といいます）を定めます。

第1章 総則

第1条 規約の適用

本規約は、甲と乙との間に生ずる本サービス及び、今後提供されるサービスやそれに付随する全ての業務に適用されるものとします。

第2条 サービス内容

- レンタルサーバ
- メールアカウント及びメールアドレスの発行
- その他甲が必要と認めたサービス

第2章 利用申込等

第3条 利用申込

乙は甲が定める申込書に記載し申し込むものとします。

第4条 利用申込の拒絶

以下の場合、理由の如何に問わず本サービスの申込みを受け付けないものとします。

- 乙が申込書に虚偽の内容を記入した場合。
- 甲が乙に対し不適切と判断した場合。
- その他甲に支障を来す恐れがある場合。

第5条 利用開始日

乙は申し込みをし、甲がレンタルサーバ登録通知書を発送した日時をもって利用開始日とします。

第6条 最低利用期間

最低利用期間は契約の3ヶ月間とし、それぞれ本サービス利用開始日からの起算となります。

第7条 利用の停止

以下の場合、理由の如何に問わず本サービスの提供をただちに中止するものとします。

その場合、既に入金済みの料金についての払い戻しは致しかねますのでご了承ください。

また、規約違反の程度により損害賠償を請求させていただく場合があります。

- 甲に対して虚偽の申告が発覚した場合。
- 本規約違反を行った場合。
- 禁止事項、第15条・第16条に抵触する行為をされた場合。
- 第10条に定める通り料金の支払いが無い場合。
- 違法、または明らかに公序良俗に反する内容でサービスを利用した場合。
- その他甲が乙に対し不適切と判断した場合。

いずれの場合も解約に至った場合、残り契約期間分の返金には応じられません。

第8条 変更の届出

乙は申込み時に申告した内容に変更があった場合、直ちにその変更の旨を甲に届け出るものとします。ただし、甲が変更の事実を確認するまでは、変更のないものとして本サービスの提供およびサービス利用契約に関するその他の事務を行います。甲は、これによって乙または第三者に発生した損害について、一切の責任を負わないものとします。

第9条 退会

乙は本サービスを退会する場合、その旨を甲に届け出るものとします。ただし、残り契約期間分の返金は応じかねます。

第3章 料金等

第10条 代金の支払い

代金の支払方法については、指定口座より毎月15日（土日の場合翌営業日）に前月分の利用料金を引き落としするものとします。

支払い単位は月単位とし、日割計算はおこなわないものとします。

乙が支払い（税込）を遅延したときは、支払期日の翌日から支払日の前日に至るまでの日数に応じて当該支払金（税込）に対し年利14.5%を乗じた額を遅延損害金とし、甲に支払います。ただし、当該遅延損害金は、残額に対し、商事法定利率を乗じた額を超えないものとします。

乙が甲に対し、サービスに関する責務を支払う場合において、消費税法（昭和63年法律第108号）および同法に関する法令の規定により、当該支払いについて消費税が賦課されるものとされているときは、乙は、甲に対し、当該責務を支払う際にこれに対する消費税相当額を併せて支払うものと定めます。

また、代金引落後の乙の都合によるキャンセルにつきましては、いかなる理由があっても返金はされません。

第11条 利用の継続

3ヶ月間のご契約以降1ヶ月単位の自動更新での契約になります。

第12条 ユーザーアカウントの変更

ユーザーアカウントの変更は原則出来ないものとします。

第13条 料金改定

甲は乙の了解を得ることなく料金を改訂することがあり、乙はこれを承諾することとします。また、改訂後の料金体系は、再契約時に適用されるものとします。

第4章 禁止事項等

第14条 再販行為の禁止

乙は不特定多数に対し有償、無償に関らず、レンタルサーバ・リソースの再販と思われる行為を一切禁止するものとします。

第15条 ホームページ公開の制限

- 1 風俗、アダルトに関する情報、画像、映像、音声の公開およびリンクは禁止とします。
- 2 出会い系サイトおよびリンクは禁止とします。
- 3 着信メロディをダウンロードできるホームページは禁止とします。
- 4 ライブカメラ系サイト並びに MediaPlayer, RealPlayer 関連ファイルの使用は禁止とします。
- 5 リンク集および検索エンジン等のホームページは禁止します。

- 6 タレント、アイドル、アーティスト等著作権にふれる画像、文章、映像、音声の公開は禁止とします。
- 7 法律に抵触するような内容、犯罪に結びつくホームページの公開は禁止とします。
- 8 誹謗中傷を目的としたホームページの公開は禁止とします。
- 9 その他、甲が不相当と判断したホームページの公開は禁止とします。
- 10 画像やデータなどのダウンロードを目的としたホームページは禁止とします。
- 11 一度に多人数に対してのメール送信は禁止とします。又、一度に大容量ファイルの送受信も禁止とします。

第16条 CGIの制限

- 1 サーバに著しく負荷をかける CGI については、ご遠慮をいただきます。
- 2 CGI のレンタルは、有料・無料に関わらず禁止とします。
- 3 CGI を使ったメーリングリストおよびメールマガジン (sendmail での一括複数送信) は禁止とします。
- 4 不特定多数のサイトから実行される CGI (アクセスランキング、広告 CGI、WebRing 等のサイト運営) の禁止。
- 5 チャット (ツーショット、個室系、ZOOCHAT は禁止。) については、毎回著しくサーバに負担がかかるようであれば中止を勧告します。自動リロードは 30 秒以上の設定とします。
- 6 箱庭系 CGI など高負荷なネットワークゲームは禁止とします。自動リロードを備えた CGI ゲームも禁止とします。
- 7 TELNET-CGI 等の設置や C 言語などによるバイナリ実行ファイルの CGI は禁止とします。
- 8 多数ページへの著しい負荷をかける解析ログは禁止と致します。

第5章 免責事項

第17条 サービスに関する免責

甲は、本サービスの内容、および乙がサーバに設置した情報等について、その完全性、性格性、確実性、有用性等如何なる保証も行わず、また如何なる場合においてもその責任を負わないものとします。

本サービスの提供、遅滞、変更、中断、中止、停止もしくは廃止、本サービスを通じて登録、提供される情報等の流失もしくは消失等、またはその他のサービスに関連して発生した乙または第三者の損害について、甲は如何なる責任も負わないものとします。

甲が本規約に基づいて、サービス利用の制限、サーバに設置された情報の削除、サービス提供の中止あるいは停止を行った場合に発生したまたは第三者の損害について、甲は如何なる責任も負わないものとします。

甲はサーバが適切な機能を維持するよう努めるが、甲のサーバが蓄積、交換する情報が失われた場合、あるいは、その機能が利用できなかった場合に発生した乙もしくは第三者の損害について、甲は如何なる責任も負わないものとします。

第6章 管理

第18条 アカウントの管理

甲が発行したアカウントならびにパスワードの第三者への貸し出しは禁止とします。

甲が発行したアカウントならびにパスワードの管理は乙が一切の責任を持つものとし、第三者の不正使用による被害は乙が一切の責任を負うものとします。

乙が手違いによって必要なファイルを削除してしまい、サーバにログイン出来なくなった場合の再設定には再設定料金がか

かります。

乙は第三者にパスワードを知られてしまった場合は、乙は速やかに甲へその旨報告するものとします。

第19条 データの管理

乙が利用するレンタルサーバ内のデータのバックアップ管理は乙が一切の責任を持つものとし、サーバの障害などによって乙のレンタルサーバのデータが消失しても甲は一切の責任を負わないものとします。

第7章 サービスの運営

第20条 規約の変更

甲は乙に承諾を得る事無く、本サービスや本規約を変更する事が有り、乙はこれに承諾するものとします。

第21条 損害賠償

乙が本規約に違反したことにより甲が損害を被った場合には、甲は利用者に対して被った損害の賠償を請求できるものとします。

甲が提供する本サービスの利用に際し、サーバダウンやその他乙が甲に損害を与えた場合、甲は乙に対し損害賠償請求できるものとします。

メールの大量配信をされた場合、1通につき金100円を請求するものとします。

また、乙の原因によって甲のサービスに影響が生じた場合、上記とは別に「威力業務妨害」等により、刑事告発及び損害賠償請求をさせていただく場合があります。

第22条 守秘義務

甲はサーバの保守作業上必要な場合、または乙からの依頼等、

特定の場合を除き乙のサーバスペース上へログインしその情報を入手することはないものとします。

甲は乙から得た一切の情報を第三者に漏洩することはないものとします。ただし、第8章第27条に挙げられるような状況においてはこの限りにありません。

第23条 協議

本契約に定めなき事項または解釈に疑義を生じた事項については、甲乙協議のうえ解決するものとします。

第24条 合意管轄

乙と甲の間で訴訟の必要が生じた場合、甲所在地の管轄裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第8章 個人情報の保護

第25条 利用目的の特定

個人情報は、別途オンライン上に掲示する甲の定めるプライバシーポリシーに基づき、適切に取り扱います。甲は法令の定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく第三者へ提供することはありません。

甲は前項の利用目的の実施に必要な範囲で個人情報の取扱いを委託先に委託することができるものとします。

甲は乙の個人情報の属性の集計、分析を行い、個人が識別・特定できないように加工したもの(以下「統計資料」といいます。)を作成し、新規サービスの開発等の業務の遂行の為に利用、処理することがあります。また、甲は統計資料を提携先に提供することがあります。

第26条 利用目的の範囲

甲は個人情報を以下の利用目的の範囲内で取り扱います。

- 1 レンタルサーバサービス、その他インターネットを通じた通信、情報サービス、及びネット広告、出版、小売(中古品小売を含みます。)等のサービスを提供すること。
- 2 サービスレベルの維持向上を図るため、アンケート調査、及び分析を行うこと。
- 3 乙に有益と思われるサービス、又は提携先の商品、サービス等の情報を、メール、もしくは郵便等により送付し、又は電話すること。
- 4 会員から個人情報の取扱いに関する同意を求める為に、電子メール、郵便等を送付し、又は電話すること。
- 5 会員の解約日より1年間を限度として、前四号に定める利用目的の範囲内において個人情報を取扱うこと。
- 6 その他会員から得た同意の範囲内で利用すること。

第27条 個人情報の開示

本章第25条に定める利用目的を除いて、甲は個人情報の提供先とその利用目的を通知し承諾を得ることを行わない限り、第三者に個人情報を開示、提供しないものとします。

本条の条件に関わらず、甲は、以下の各号により個人情報を開示、提供することがあります。

- 1 刑事訴訟法第218条(礼状による差押え・搜索・検証)その他の同法の定めに基づく強制の処分が行われた場合には、当該処分の定める範囲で開示、提供することがあります。
- 2 特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に基づく開示請求の要件が充足された場合には、当該開示請求の範囲で開示、提供することがあります。
- 3 生命、身体又は財産の保護の為に必要があると甲が判断した場合には当該保護のために必要な範囲で開示、提供することがあります。

本条の条件に関わらず、乙による本サービス又は提携サービス

利用に係わる債権・債務の特定、支払い及び回収に必要と認め
た場合には、甲は必要な範囲で金融機関又は提携先等に個人情
報を開示、提供することがあります。

第28条 法令の遵守

甲は「個人情報の保護に関する法律」、その他の個人情報保護
に関する各種法令及び規範を遵守します。

付則

この規約は、2015年7月1日より施行します。